

自治連わこう

平成23年10月1日

第9号

平成23年度

自治会連合会定期総会



和光市自治会連合会の定期総会が、平成23年5月28日(土)に、松本市長、菅原市議会議長他11名の来賓を迎えて、88自治会(内委任状29自治会)の出席のもと、白子コミュニティセンターにおいて開催され、議案の審議に先立ち、来賓各位よりご祝辞をいただきました。

その後議事に入り、平成22年度事業報告、決算報告、任期満了(2年)に伴う自治会連合会役員の改選(会長、副会長4名、会計1名、監事2名)、次に平成23年度事業目標及び事業計画案・予算案に対する審議が行なわれ、各議案とも原案通り承認されました。続いて、永年功績のあった自治会長に対する感謝状(山田智好 協和会自治会長)の贈呈が行われ、すべての予定が終了しました。

23年度 事業計画・予算

4月23日	防犯パトロール
5月13日	理事会（第1回）
28日	平成23年度定期総会
6月13日	理事会（第2回）
19日	クリーン・オブ和光
25日	和光市コミュニティ協議会総会
7月	前期地区懇談会（5地区）
8月	理事会（第3回）
10月	市民体育祭参加 視察研修会（十日町市）
	理事会（第4回）
11月	市民まつり クリーン・オブ和光 ゆめあいまつり
12月	防犯パトロール
2月	新年会顔合わせ会 理事会（第5回） 後期地区懇談会（5地区）

平成23年度 予 算 (23. 4. 1~24. 3. 31)

(単位円)

項目	予算額	前年度決算額
会 費	900,000	867,840
市 補 助 金	2,140,300	2,800,300
社 協 協 力 金	100,000	100,000
雑 収 入	50,000	70,000
利 息	1,000	360
委 託 事 業 収 入	199,720	0
繰 越 金	687,167	698,784
合 計	4,078,187	4,537,284

支出の部

会 議 費	530,000	422,350
事 務 費	305,000	287,317
交 際 費	170,000	91,780
事 業 費	2,805,300	3,048,670
予 備 費	267,887	0
合 計	4,078,187	3,850,117

市補助金収入の内訳 事業費2,805,300円の内、
 ・自治連運営補助金 270,000円 総務部会費1,900,300円の内訳
 ・加入促進事業 366,000円 ・通常総務部会費 30,000円
 ・自治連事務職員賃金 1,504,300円 ・加入促進事業 366,000円
 (合計2,140,300円) 1,504,300円
 (合計1,900,300円)

23年度 自治会連合会役員

敬 称 略

顧問	富澤 實
顧問	木橋 留
顧問	大澤 長年
会長	浪間 貞向山
副会長	木田 亮七区
副会長	本多 好太郎 泉台
副会長	山田 智好 協和会
副会長	川勝 明治 大和会
会計	中村 幸夫 越後山
理事	萩原 尚 西大和田地
理事	天野 善正 南上町会
理事	木橋 良吾 和光第八
理事	鳥飼 孝行 新鈴会
理事	柴吉 紘 越戸
理事	清水 雄 北口
理事	福西 真司 和光会
理事	横路 秀雄 漆台向坂
理事	内山 昌明 吹上睦会
理事	山崎 岩男 一新会

理事	伊藤 芳夫 浅久保町会
理事	飯田 久夫 浅久保上町会
理事	手銭 隆二軒新田
理事	原田 政雄 白三西牛房
理事	小結 雄幸 白三緑ヶ丘
理事	松田 隆美 DIKマンション
理事	尾和 浩白子水門会
理事	金子 好亘 四晴会
理事	宮下 岩雄 藤の木
監事	加山 茂夫 白一東会
監事	柴崎 豊明 諏訪会

(木田副会長、事務局長兼任)

広報紙発行編集委員

委員長	中村 幸夫 越後山
委員	木橋 良吾 和光第八
委員	天野 善正 南上町会
委員	桐潤 信男 グランヴィータ

東日本大震災義援金

自治会連合会では、東日本大震災被災者支援の義援金協力のお願いをしたところ、73自治会から、合計6,383,184円の賛同と協力を得ることができました。皆様の暖かい支援の気持ちを4

月25日、南相馬市へ松本市長に同行し、浪間会長が持参し、4月28日には和光市社会福祉協議会を通じ社会福祉法人埼玉県共同募金会に正副会長が持参いたしました。ご協力をいただいた73自治会に、感謝申し上げます。

地区懇談会での意見・要望内容

(平成22年度後期地区懇談会)

◆市民生活について

1. 危険道路の安全対策について

ご指摘の道路は和光市道412号線の一方通行部分と思われます。この一方通行の部分は通学路となっておりましたことから地元自治会と期日を調整し、関係者と立ち会い協議をいたします。【道路安全課】

2. 白子2丁目一方通行道路のガードパイプ安全対策について

ご指摘の道路は1と同一の和光市道412号線で国道254号を横断した部分と思われます。この道路は、片側が接道する部分を除きガードパイプで歩車道部が分けられていますので、数箇所がガードパイプに間を設ける等の対応策を考えられることから、道路利用等の状況を確認し、適切に対応いたします。

【道路安全課】

3. バス運行請願採択後の進捗状況について

ご要望の広域的路線バスの運行につきましては、昨年の自治会連合会からの要望、12月議会での請願採択を受け、運行に関連すると思われる事業者へお願いをいたしておりましたが、今回の要望を受けまして、改めて関連事業者であります東武バスウエスト株・国際興業株・西武バス株に対し5月中に要望書の提出を行ってまいります。【道路安全課】

4. わんぱく公園の利用について

わんぱく公園はもちろん、市内の市が管理している公園では、特定の団体が優先的に公園を利用する場合、許可申請を提出していただき、公園の損壊や利用が危険である場合を除き許可することとしています。しかし、ご指摘の点につきましては、利用実態を確認しておりませんので、今後利用状況の確認を行い、皆様が楽しく利用出来る公園にしてまいります。

【都市整備課】

5. 白子3丁目の銀杏の伐採時期と経緯について

銀杏の葉が油分を含んでおり、腐葉しづらく、非



常に滑りやすく、歩行者の転倒事例があり、危険防止のため早めに剪定を行っております。

【道路安全課】

6. 白子小から城山坂に出る道路の安全対策について

ご指摘の道路は白子小からオリンピック道路を歩道橋で渡り、城山坂（和光市道1号線）に出る市道77号線と思われます。この道路は、城山坂に出る坂道の部分にはガードパイプで歩車道が区切られていますが、坂道までは白線で歩車道が区切られた状態となっていますことから、期日を調整し、関係者と立会い協議をいたします。【道路安全課】

◆道路行政について

1. 旧城山坂設置のガードパイプ安全対策について

ガードパイプ（鋸等）につきましては侵食状況を確認し、一部平成22年度にガードパイプの再塗装を行い、製品の長寿命化を図ってまいりました。引続き現地だけでなく市内を確認し、再利用できるかどうか確認し対応してまいります。【道路安全課】

2. 白子3丁目（吹上周辺）の道路状況について

ご指摘の道路は市道412号線と思われます。

地元自治会と現地を確認し、早急に補修が必要な箇所を特定し、対応してまいります。また、全体として対応しなければならない箇所につきましては、順次計画的に対応してまいります。【道路安全課】

編集後記

「自治連わこう」は、創刊して早4年が経過し、その間、多くの方々の協力を得て内容の充実をはかってまいりましたが、今号より表紙のみではあります、カラーに変更し皆様により親しんでいただくことになりました。

さて、自治会は一部の人たちのものではなく、その地域に住む人たちの創意でつくられ、運営され、諸々の活動を通して住みよい地域を築いていくことを目的としています。

従って、私たちの自治会は、多くの市民が自治会への入会や活動をおろそかにすることなく、積

極的に参加することによって意義ある自治会へと発展していきます。以上の目的に少しでも貢献すべく編集委員一同頑張っております。

また今号では、各自治会に積極的に取り組んでいただきました東日本大震災災害義援金活動結果について触れさせていただきましたが、これを機にこうした問題に自治会を挙げてより積極的に取り組むとともに、地域の皆さんと真剣に話し合える機会を多くもってくことを期待します。

編集委員長 中村 幸夫(越後山自治会)
※自治会に対する要望、広報誌への意見・要望など、自治会連合会事務局（和光市総合福祉社会館内）へお寄せください。（☎ 463-0104）

自治会活動報告

越戸自治会・北口自治会



北原夏祭り 7月30日 会長 柴 吉紘・清水梅雄

北原祭について、平成3年7月1日に旧東海銀行和光支店(現在、武蔵野銀行和光支店)の駐車場を借りて、北口(喜多口)に神所を作る会として発足しました。子供達のためにの理念の基に、斎藤和康氏と富岡健治氏の二人が中心となり約30名の若者が一心に提灯を売り、北口と越戸両自治会の小道の隅々まで提灯を張り、それは誠に見事なものでした。その後8年間続けて平成11年に北原小学校に移り、2~3年は盆踊りと一緒に子供ショーをする様になりその間各自治会の育成会が北原育成会に統一されました。赤いエプロン姿のお母さんと北原ウィングス(少年野球チーム)父兄の皆さんと一生懸命に、ヤキソバ、露店で働く姿は見事なものです。海賊戦隊ゴーカイジャー、北原小金管バンド、bingo大会と盛り沢山の催し物で子供達の人気も高く、大勢の人で賑わい素晴らしいお祭りに成長しました。今後も永く継続して、出来ます事を切に祈ってやみません。

取材後記

自治会連合会活動支援員 鈴木清雄・小向雅子

北原夏まつりは、子供を喜ばせるためのお祭りです。

越戸自治会と北口自治会が実行委員である喜多口会を構成し、北原小学校の校庭を活用してステージを造り、お祭りを盛り上げています。

ステージでは、子供たちに人気のあるゴーカイジャーのショーが行われました。これは、プロダクションの社長が北口に住んでいるご縁から始められたそうですが、子供たちは大喜びで、手に汗を握り、夢中で応援をしていました。北原小学校の校長先生も浴衣で参加され、子供たちから歓迎されていました。

bingo大会が行われ、子供たちや自治会・喜多口会の皆さんとの進行をゴーカイジャーのヒーローもお手伝いをして盛況の内にお開きとなりました。

双葉会自治会

親睦バスツアー 6月5日 会長 野口 章

私たちの双葉会は和光市南一丁目の西にあり、隣は練馬区大泉学園町で、3班49世帯という小規模の自治会です。

6月5日に和光市の文化財をたずねる「親睦バスツアー」を企画実施しました。当初定員18名で参加者を

募集したところ、当日の参加者27名と5割増しと盛況でした。3月の東日本大震災の影響でコミュニティの大切さを皆が意識したせいでしょう。

最初に「新倉ふるさと民家園(旧富岡家住宅)」を見学、どこでも市長室を開催しました。最初皆固くなっていましたが、小学生からの質問で、場がなじみ、予定時間を大幅に過ぎるほどの多数の質問が出ました。お昼の時間は「アグリパーク」で外の藤棚の下のグループ・日差しを避けての年配者グループは室内等いくつかのグループが出来、楽しい食事の時間もあつという間に終わりました。午後から「長照寺のいちょう」、「壱鑑寺の五輪塔」、「吹上観音の百庚申」等は、文化財保護委員の副島委員の解説を受けながら皆熱心に見学しました。各班長さんが、バスの手配・弁当の手配・名簿と名札の作成・パンフレット作成を分担して作成しました。今回は男性の参加が少なかったので、秋には「バーベキュー」を企画しようとする話もでてくる等、皆で交流の場を多くしたいと動き出した自治会です。



和光宿舎A・B棟自治会

和光宿舎A・B棟、和光官舎自治会合同避難訓練

7月22日

会長 井山隆二

平成23年7月22日(金)、和光宿舎A・B棟、和光官舎合同での避難訓練を実施しました。

平日の日中に震度7(震度最大の規模)の地震が発生したとの想定で行いました。広沢小学校長や和光消防署員にも参加をいただき、600名を超えるほどの大規模な防災訓練となりました。防災訓練に参加した自治会員は真剣そのものでしたが、防災訓練終了後のイベント(日本チャンピオンのシャンさんによるバルーンパフォーマンス)は、夏休みの子供達にとってそれ以上(?)に真剣な場となりました。今後は、自治会の防災マニュアル作成に取り組みたいと考えています。



第4回
実行：和光市自治会連合会
048(463)0104
委員会
主催：和光市自治会連合会
共催：和光市総合福祉社会館内
主催：和光市総合福祉社会館内